

財政金融委員会

委員一覧 (25名)

委員長	佐藤	信秋 (自民)	野上	浩太郎 (自民)	音喜多	駿 (維新)
理事	西田	昌司 (自民)	馬場	成志 (自民)	上田	清司 (民主)
理事	藤末	健三 (自民)	藤川	政人 (自民)	小池	晃 (共産)
理事	宮島	喜文 (自民)	宮沢	洋一 (自民)	大門	実紀史 (共産)
理事	牧山	ひろえ (立憲)	元榮	太一郎 (自民)	浜田	聡 (みん)
理事	秋野	公造 (公明)	勝部	賢志 (立憲)	渡辺	喜美 (みん)
	櫻井	充 (自民)	古賀	之士 (立憲)	河井	あんり (無)
	中西	健治 (自民)	水岡	俊一 (立憲)		
	中西	祐介 (自民)	横山	信一 (公明)		(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第203回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。

また、本委員会付託の請願5種類74件は、いずれも保留とした。

〔国政調査〕

11月19日、新型コロナウイルス感染症対策として財務省及び金融庁が進めてきた取組に対する財務大臣兼金融担当大臣の評価、新型コロナウイルス感染症による我が国の経済的損失について今後の予算編成等のため分析を行う必要性、学級規模の学力への影響に関する政府の認識、諸外国の対応を踏まえ経済対策として消費税を減税する必要性、新聞に対して軽減税率を適用することの妥当性に対する財務大臣の見解、GDPの推移等に照らした近時の我が国の経済財政運営に対する評価、地域銀行の業績不振の背景に関する金融担当大臣の認識、経済再生と財政健全化の両立に向けた今後の政府の取組等について質疑を行った。

11月24日、日本銀行法第54条第1項の規定に基づく通貨及び金融の調節に関する

る報告書（令和元年6月21日及び令和元年12月17日提出）について、黒田日本銀行総裁から説明を聴取した後、量的・質的金融緩和導入時における2%の物価安定目標達成時期に関する見込み、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた日本の経済金融情勢の現状に対する日銀総裁の認識、2%の物価安定目標の達成時期見通しを公表しなくなった理由、政府と日銀の今後の政策連携方針に係る日銀総裁の認識、プライマリーバランス黒字化目標を維持することが日銀の施策等に与える影響、我が国の実質GDP成長率が諸外国に比して低い理由に対する日銀総裁の見解、中央銀行の独立性と自律的政策判断が重要であることについての日銀総裁の認識、金融緩和が継続する中で日銀の保有長期国債が大きく増加していない理由等について質疑を行った。

12月1日、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第5条の規定に基づく破綻金融機関の処理のために講じた措置の内容等に関する報告（平成30年6月22日及び平成30年12月18日提出）について

て、麻生内閣府特命担当大臣から説明を聴取した後、国際金融センターとしての我が国の地位を確立するために求められる取組についての金融担当大臣の所見、令和2年11月の財政制度等審議会建議に対する財務大臣の見解、森友学園問題について資料の存否を明らかにして全容解明を進める必要性、一般会計から自動車安全特別会計への繰戻しを増額する必要性、地域金融強化のための特別当座預金

制度が金融機関の経営戦略等に及ぼす影響、アベノミクス「新・三本の矢」が掲げた名目GDP600兆円目標が未達成である理由、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業の支援に当たって信用金庫及び信用組合が果たしている役割、規制緩和を諸外国に見られるような新ルールの導入等により推進する必要性等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和2年11月17日(火) (第1回)

- ・理事の補欠選任を行った。
- ・財政及び金融等に関する調査を行うことを決定した。

○令和2年11月19日(木) (第2回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底と収束後の財政健全化に関する件、新型コロナウイルス感染症対策予備費に関する件、少人数学級推進に関する件、キャッシュレス決済サービスを通じた銀行口座からの不正出金事案に関する件、経済対策としての消費税減税に関する件、近時の経済財政運営に対する評価に関する件、令和二年度第3次補正予算編成に関する件、費用対効果を踏まえた財政支出の在り方に関する件等について麻生国務大臣、中西財務副大臣、赤澤内閣府副大臣、田野瀬文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

宮島喜文君(自民)、牧山ひろえ君(立憲)、勝部賢志君(立憲)、大門実紀史君(共産)、音喜多駿君(維新)、上田清司君(民主)、渡辺喜美君(みん)、秋野公造君(公明)

○令和2年11月24日(火) (第3回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・参考人の出席を求めることを決定した。
- ・日本銀行法第54条第1項の規定に基づく通貨及び金融の調節に関する報告書に関する件に

ついて参考人日本銀行総裁黒田東彦君から説明を聴いた後、中西財務副大臣、政府参考人、参考人日本銀行総裁黒田東彦君、同銀行理事衛藤公洋君、同銀行理事内田眞一君及び同銀行理事吉岡伸泰君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

西田昌司君(自民)、古賀之士君(立憲)、牧山ひろえ君(立憲)、秋野公造君(公明)、音喜多駿君(維新)、上田清司君(民主)、大門実紀史君(共産)、渡辺喜美君(みん)

○令和2年12月1日(火) (第4回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・参考人の出席を求めることを決定した。
- ・金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第5条の規定に基づく破綻金融機関の処理のために講じた措置の内容等に関する報告に関する件について麻生内閣府特命担当大臣から説明を聴いた後、国際金融センターの実現に向けた取組に関する件、地域金融機関の経営基盤強化に関する件、令和三年度予算編成に関する件、学校法人森友学園に関する件、自動車安全特別会計に関する件、経済財政政策の目標達成状況の検証に関する件、地域経済における信用金庫・信用組合の在り方に関する件、新型コロナウイルス感染症対策に関する件等について麻生国務大臣、赤澤内閣府副大臣、三ッ林内閣府副大臣、山本厚生労働副大臣、政府参考人及び参考人日本銀行理事衛藤公洋君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

藤末健三君（自民）、古賀之士君（立憲）、
勝部賢志君（立憲）、秋野公造君（公明）、
音喜多駿君（維新）、上田清司君（民主）、
大門実紀史君（共産）、浜田聡君（みん）

○令和2年12月4日（金）（第5回）

- ・ 請願第2号外73件を審査した。
- ・ 財政及び金融等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・ 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。